

東京大学 生産技術研究所 創立60周年記念事業

第二工学部及び生研の歴史資料アーカイブ事業

生産技術研究所とその前身である第二工学部は、わが国の工学技術革新に直結する研究成果と学界・産業界のリーダーを輩出してまいりました。本事業ではこれらの研究教育活動や研究成果、またこれらが社会へ寄与したことに関する歴史的資料を体系的に収集・アーカイブし、その社会背景や要請と関連付けて整理・公開するための展示スペースを設置します。

これにより近代日本の技術革新を歴史的視点から検証し、二工スピリットを継承する本所が今後も本質的革新性を持つ息の長い工学研究を、将来にわたり永く展開する上で、示唆に富んだ情報を提供する空間となります。

1941 (S17)
第二工学部

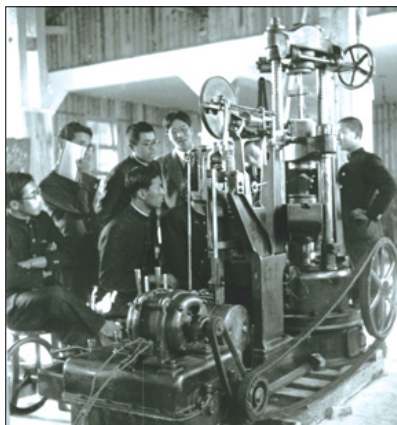


二工教官



二工校舎

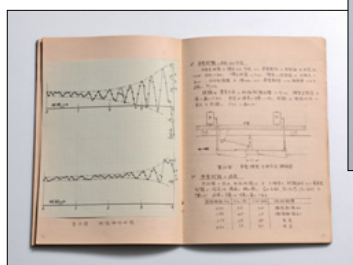
1949 (S24)
生産技術研究所



材料力学実験



卒業証書



学位論文



学生証

新入学生諸君へ

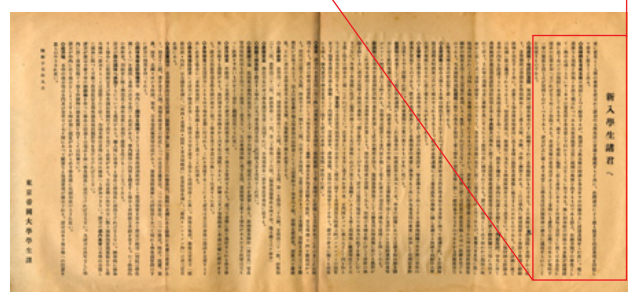
爰に首尾よく入學の榮譽を荷はれた諸君の大學生活の前途を慶祝すると共に、此際諸君に最も重要な注意事項を列記して参考に資さうと思ふ。

◇戦時學生自戒五條は別刷によつて配布するが、熟讀の上此五條の精神を各自日々の行動の上に浸透具現せられ度い。現に雄渾なる規模と作戦とを以て戦はれつつある大東亞戦争は實に祖國の興廢を決するものである以上、此總力戦下の學生として一點の心残りもないやう日々の實生活を各自營んで行かなくてはならない筈である。殊に同年配の同胞の大多數が直接前線に赴き命がけの戦闘に従事してゐる今日、肅々として學窓に勉學し得る身分にあることの意味と責任とに就ては各自常に深甚の反省を加へなければならぬこと勿論である。自戒五條の各項は言ふまでもなく當時にも當然な心構ではあるが戦時下一層の緊張を以て之が實踐を心がくべきであり、諸君が之に據り愈々充實した學生生活決戦体制の確立に邁進せられんことを切望するのである。

2009 (H21)
生研60歳！



二工キャンパスでの農作業



S17.9 入学生に対して配布「新入学生諸君へ」東京帝国大学学生課